

CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	富永物産株式会社 事業所新築工	階数	地上2F
建設地	兵庫県たつの市	構造	S造
用途地域	準工業地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	2,000時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年11月 予定	評価の実施日	2022年6月25日
敷地面積	6,819 m ²	作成者	中塚 哲
建築面積	2,381 m ²	確認日	2022年6月25日
延床面積	2,921 m ²	確認者	中塚 哲

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.8

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.4

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.7

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項	
総合	たつの市の指導のもと、周囲の景観に調和しやすい外観とし、周辺環境にも配慮した性能とする。
その他	
Q1 室内環境	空調や照明等、建物内作業時において支障がないように努めている。
Q2 サービス性能	行われる作業に合わせた防汚性を有するものを選び、維持管理に配慮している。工場内空間を広く高く取ることで、天井クレーンの操作性を良くし、十分なスペースで作業が行えるものとしている。
Q3 室外環境(敷地内)	たつの市の景観条例に準拠すると共に、周辺環境に配慮した壁面色とし、緑化基準に適合した緑地面積としている。
LR1 エネルギー	一次エネルギー消費量に関しては、省エネ法に適合した設備を設置している。
LR2 資源・マテリアル	将来的に解体を行う際、躯体と仕上げ材は分別可能となっている。
LR3 敷地外環境	公害等、敷地外環境に悪影響を及ぼさないように配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される